

暮らすように旅をする



ホテル近くの総菜屋で好きなものを買って
お部屋で食べることもできます



マルシェ(朝市)(イメージ) パリっ子の台所を体感できます



World フランスの旅 羽田発 4月10日出発

好評につき追加設定

アパルトマン・ホテルに6連泊 暮らすように旅をする
懐深きパリ探訪と
最旬のイル・ド・フランスを
訪ねる旅 9日間

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまで、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。
ツアーもパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご覧ください。



●この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの
(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)*及び税・サービス料金
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通関税、同空港利用料
- ⑩ その他(パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものを除く。)

(2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの
上記以外には旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
- (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
- (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、払戻しをいたします。)

●お部屋について
(1) 部屋割り、原則としてホテル又は船会社が予め決めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
(2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光
船のスケジュール及び上陸観光地の安全を最優先と考慮し、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について
当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて
■観光について：●=入場観光 ○=下車観光 □=ユネスコ世界遺産
■お食事：朝=朝食 昼=昼食 夕=夕食 機=機内食 □=食事なし 軽=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)

■乗り物：●=航空機 ○=バス △=列車 ◆=自動車 船=船 □=ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について
パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただくよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて
旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
旅程中に3泊以上のクルーズ行程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によりします。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までに解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までに解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いいたします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集型企画旅行契約に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によりします。ご旅行条件は、2024年11月1日現在の運賃・料金を基準としております。

WEBでもどうぞ **ワールド航空** 検索 <https://www.wastours.jp>

- 東京支店 TEL: 03-3501-4111 東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリナビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩
- 大阪支店 TEL: 06-6343-0111 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣
- 名古屋支店 TEL: 052-252-2110 名古屋市中区栄3-14-7 RICCO栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

- 九州支店 TEL: 092-473-0111 福岡市博多区博多駅前2-5-28 博多倍成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子
- 札幌支店 TEL: 011-232-9111 札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智
- 藤沢支店 TEL: 0466-27-0111 神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アパルトマンビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

パリは何回行っても新しい顔を見せてくれる アパルトマン・ホテル滞在も新鮮な愉しみ

名門中の名門 ソルボンヌ大学(イメージ)

エールフランス航空直行便利用
アパルトマン・ホテルに6連泊 暮らすように旅をする
懐深きパリ探訪と
最旬のイル・ド・フランスを訪ねる旅 9日間



朝と夕刻ではまったく表情の異なるセーヌ河畔のお散歩でゆっくりとした時をお過ごしください。(写真はホテルから歩いてすぐのシテ島、修復前のノートルダム大聖堂)

パリに暮らす旅を実感する、セーヌ河畔のアパルトマンタイプのホテルにのんびり滞在

パリの街に溶け込み、パリジャンのように暮らす感覚を実感いただきたく、7連泊するホテルは、あえてアパルトマン・タイプ。立地にもこだわり、パリ左岸のセーヌ河畔に建つ「シタディーヌ・サン・ジェルマン・デ・プレ」を選びました。左岸のサン・ジェルマン・デ・プレやカルチェ・ラタンなどはもちろんのこと、サント・シャペルやノートルダム大聖堂があるシテ島、右岸のマレ地区なども徒歩圏です。ホテルの周辺にはフレンチ、イタリアン、中華まで多種多様なレストランがあり、自由食のお店選びも楽しめます。長期滞在向けのアパルトマンホテルにつき、客室には湯沸かし器、電子レンジ、冷蔵庫、食器なども備え付けられています。散策時で見つけたおいしいそうなパン、お惣菜をお部屋で温めて味わったり、市場で色鮮やかな果物を買って、少しずつ食べたり。まさにパリで生活をしているかのような旅をお楽しみください。



再開されたノートルダム大聖堂の内部(イメージ) © Julio Piatti

ツアープランナーより

パリは古今東西の文化を受容し続けてきました。例えば、ルーヴル美術館の中世の宮殿とガラスピラミッドのように一見相反する建築でも、パリという街に取り込まれると不思議と調和し、新たな文化に昇華します。そのような懐の深さこそが常に世界中の観光客をひきつける真の理由でしょう。多彩な文化が多様な形で溶け込むパリではエリアごとにその表情が異なります。今回の旅ではシテ島に面したセーヌ河畔のホテルに長期滞在し、特に個性際立つセーヌ左岸のカルチェ・ラタン地区と右岸のマレ地区へひと味違うユニークな散策にもご案内します。一人歩きでは通り過ぎてしまう建築や標識などが持つ意味、エピソードを知ること、そのエリアならではの魅力を一層深く感じていただけることで、5年間の修復を経て再開するノートルダム大聖堂も楽しみです。

個性際立つ2つのエリア

「カルチェ・ラタン地区」と「マレ地区」を探訪

今回は、名所旧跡を巡るだけの通り一遍の観光ではなく、そのエリアならではの歴史や文化を背景にした街並み、特に雰囲気や現在の暮らしを体感いただくひと味違った街歩きをお楽しみいただけます。学生街として発展してきたカルチェ・ラタン地区、17世紀以降に建てられた貴族の館が並び、瀟洒な雰囲気がマレ地区を、現地に精通した案内人とともに歩くことで、

通常観光や自由散策では気づかなかったことも見えてくることでしょう。昨今オープン of 新しい見どころにもご案内します。



クリュニー美術館の一隅を囲む連作タペストリー「貴婦人と一角獣」は必見です(添乗員撮影)



フランスの人知が育まれてきたカルチェ・ラタン地区。中央はパンテオン。



瀟洒な雰囲気のマレ地区、ヴォージュ広場。周囲をフランス革命前の貴族の館が取り囲みます

いよいよ蘇る「ノートルダム大聖堂」、
「ジャックマール・アンドレ美術館」に加え、イル・ド・フランスの最旬スポットにもご案内します

アルジャントゥイユはクロード・モネがジヴェルニーの前に暮らした地で、2022年9月にモネの家がオープンしました。絵画は展示されていないのですが、印象派の作品を彷彿させるパステル調の家具に絵画のスクリーンが隠されていて、宝探しをするような感覚を味

わえます。



扉の向こうは印象派の世界。アルジャントゥイユのモネの家



2024年12月、5年ぶりに蘇ったパリの象徴ノートルダム大聖堂(写真は火災修復前のもの)



パリ屈指の華麗なる邸宅博物館ジャックマール・アンドレ美術館

最もパリらしい景色とともに楽しみください
最後の夕食はエッフェル塔を
間近に望むレストラン
「レゾンプル」をご用意。

最後の夕食は、ケ・ブランリー美術館内にあるレストラン「レゾンプル」にてお召し上がりください。「レゾンプル」とはフランス語で「影」を意味し、店内にはエッフェル塔の影をモチーフにしたデザインが施されています。お食事とともにエッフェル塔を始め、パリの景色をお楽しみください。旅の最後を印象的に締めくくります。



パリでも屈指のエッフェル塔の景観が望めるレストラン「レゾンプル」(イメージ)

利用予定航空会社：エールフランス航空 ツアーコード：ET096T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田空港集合・9日間】 4月10日(木)	エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,218,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥130,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：羽田～パリ間往復に適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥77,800・11月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港09:05発→パリ15:50着	午前、 エールフランス航空直行便 にてパリへ。着後、セーヌ河畔のアパルトマンタイプのホテル「シタディーヌ・サン・ジェルマン・デ・プレ」にチェックイン。	【7連泊】(パリ泊) □機夕
2	パリ (特アルジャントゥイユ)	【セーヌ右岸：貴族の館が並ぶマレ地区】午前、ガイドとともに「マレ地区」のユニークな散策にご案内します。2021年にリニューアルオープンした●カルナヴァレ博物館、●ヴィクトル・ユゴー記念館を訪ねます。午後、サン・ラザール駅より列車にてアルジャントゥイユへ。2022年9月にオープンした●アルジャントゥイユのモネの家にご案内します。	(パリ泊) 朝昼□
3	パリ	【パリ左岸：カルチェ・ラタン地区】午前、ガイドとともに「カルチェ・ラタン地区」のユニークな散策にご案内します。2022年にリニューアルオープンした●クリュニー美術館、フランス史上の偉人達が眠る●パンテオンなどを訪ねます。午後、自由行動。	(パリ泊) 朝昼□
4	パリ	終日、自由行動。 【パリ左岸：サン・ジェルマン・デ・プレ地区】ご希望の方は、添乗員が「サン・ジェルマン・デ・プレ地区」、日曜日のみ開催されるラスパイユ通りの市「ビオ・マルシェ」にご案内します。	(パリ泊) 朝□□
5	パリ	【パリ発祥の地シテ島、及びサン・ルイ島】午前、ガイドとともにセーヌ河の中洲シテ島、サン・ルイ島の散策へ。2024年12月に5年の修復期間を終え再開された●ノートルダム大聖堂(注)、その後、文化人に愛された落ち着いた雰囲気のサン・ルイ島にご案内します。午後、自由行動。	(パリ泊) 朝□□
6	パリ	【生まれ変わったジャックマール・アンドレ美術館の鑑賞】午前、ガイドとともに、2024年9月に改装を経て再オープン予定の邸宅博物館●ジャックマール・アンドレ美術館にご案内します。午後、自由行動。	(パリ泊) 朝□□
7	パリ	終日、自由行動。 最後の夕食は、エッフェル塔を間近に望むレストラン「レゾンプル」にてお召し上がりください。	(パリ泊) 朝□夕
8	パリ06:00発→パリ09:40発+	早朝、バスにてパリ・シャルル・ド・ゴール空港へ。午前、パリより、 エールフランス航空直行便 にて、帰国の途へ。	(機中泊) 機機□
9	羽田空港05:55着	朝、羽田空港に到着後、解散。	機□□

(注)ノートルダム大聖堂は、当面の間グループ見学(解説)は許可されず、個人での見学のみとなります。式典や特別ミサなど諸事情により、参観日は別の日に変更となる場合もあります。

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	自付条件がごさいますので ※各営業所へお問い合わせ下さい
----------	--------------------------------------------------	---------------------------------

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食2回、夕食2回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行いたします。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

■パリ：シタディーヌ・サン・ジェルマン・デ・プレ

セーヌ川とシテ島を結ぶ小さな橋、ボン・ヌフの左岸に建つモダンなアパルトマンタイプのホテル。各客室にキッチンセットも完備されています。近くには人気のカフェや惣菜屋、スーパーマーケットもあり、夕食が含まれていない日は、食材を購入し部屋でお召し上がりいただくことも可能です。



※バスツアー付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。